

お家でちょこっと図工 (5・6年生)



日本の形 私の形 ～紋切り遊びをしよう～

「紋切り型 (もんきりがた)」という言葉を知っていますか？
「型にはまった決まりきったこと」という意味があります。
これは、江戸時代にあった「紋切り遊び」の型紙の呼び名からきています。「紋切り遊び」は、紙を折り、型紙どおりに切り抜いて「紋」の形をつくるものです。右の「紋」(家紋)をどこかで見たことがありますか？



☆多すぎてここで問題です！右の「紋」はある戦国武将の家紋です。
何家の家紋か調べてみましょう。答え合わせは学校の授業で！

「紋切り遊び」は江戸時代の寺子屋の子供たちも習っていました。人々は「紋・文様」を着物やのれん、提灯や食器、てぬぐいなどの、生活のあらゆる場面で使い、一目でその人が『どこ家の人なのか？何の職業なのか？』分かるようにデザインを自由自在に工夫し、遊びを交えて「紋」を使っていました。

「紋」は、そういう人々の生活や歴史を刻んだ、ユーモアにあふれる美しい「日本の形」です。

そこで・・・ 紋切り遊びをしながら 自分の「紋」をつくろう！

〇〇準備するもの〇〇〇

材料：おりがみ 用具：はさみ／カッターナイフ*使うときはお家の人に必ず確認します／のり
カッターマット*ない場合はいらぬ雑誌や重ねた新聞／ペン／分度器

① おりがみを自分の好きな折り方で折ろう！

*2枚目に、4種類の折り方の例があるよ。見てみよう。

② すきな形を描いて切ってみよ。

*初めは江戸時代からの紋切の型を真似てみるのもいいね。

*自分の好きな動物や、漢字などの形を描いて、切ってみるのもいいアイデア。

*いろいろ試して、自分オリジナルの「紋」をつくろう。

！番気に入った自分の「紋」を貼ろう！

年 組
名前：

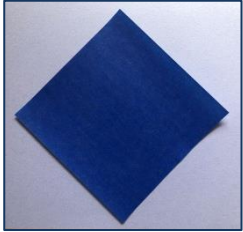
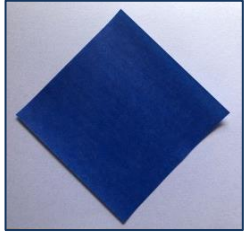
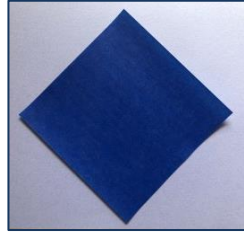
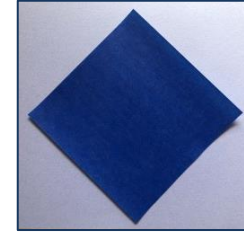
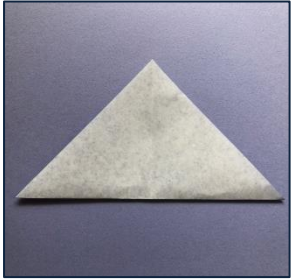
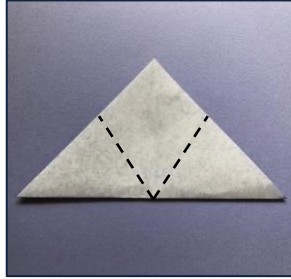
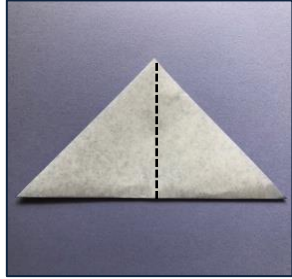
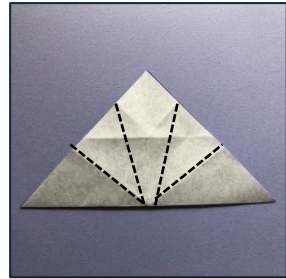






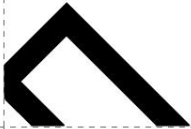
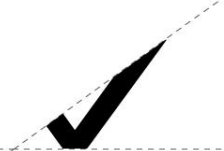







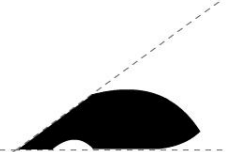
「紋」の名前：

折り方いろいろ 江戸時代の紋切り型いろいろ

* それぞれどんな形の「紋」になるのかな？ 試してみよう。

* 「紋切り型」には名前が付いています。自分の「紋」にも名前を付けてみよう。

* 素敵な紋ができたなら学校で見せてください。P. 1のように名前を書いたら飾ります！

二つ折り	三つ折り	四つ折り	五つ折り
			
			
完成	60度を図り折る	半分に折る	36度を図り折る
			
完成	完成	完成	完成
まるにちがいはねいた	ななつぼし	くぎぬきかさね	せいめいぎきょう
			
ひとつまるひょうたん	まるみつおうぎ	はなわらび	ききょう
			
まむきうさぎ	みつばなんてん	とうのじ(東の字)	さくら
			

* 興味がある子は自分の家の「家紋」や、好きな武将の「家紋」を調べてみるのもいいね。

紋切り型参照：風華堂